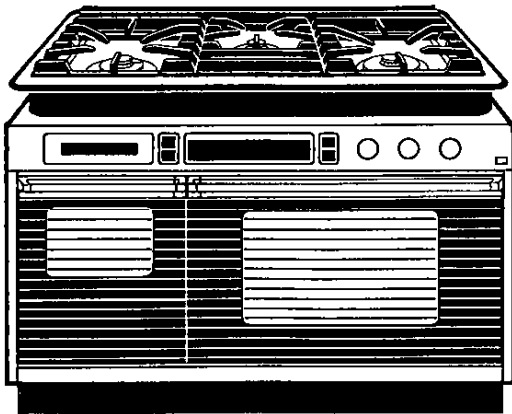


# ビルトインレンジ

品番 **13-900** 取扱説明書

設置工事説明書別添 保証書別添

- この説明書と別添の「設置工事説明書」「保証書」をよくお読みの方え、正しくご使用ください。そのあと大切に保管し、わからないときは再読してください。
- 「保証書」は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受取りください。



## も く じ

各部のなまえとはたらき	2	ご使用前に
付属品の使いかた	6	
特に注意していただきたいこと	7	
使える容器・使えない容器	9	
初めてお使いになる前に	10	
コンロの使いかた	11	
グリルの使いかた	13	
オーブンの使いかた		
予熱あり	15	
予熱なし・発酵	17	
電子レンジの使いかた		使いかた
オート(自動)調理	19	
マニュアル(手動)調理	21	
連動調理	23	
同時調理の使いかた	24	
お手入れのしかた	25	
アフターサービス	28	
修理を依頼される前に	29	ご使用後は
仕様	裏表紙	

正しく使って上手に節約

# お買い上げ、ありがとうございました。 どうぞ末永くご活用ください。

13-900は、大きく分けてグリル・コンロ・オープン・電子レンジ・同時調理の5つの働きを持つ調理器具です。

それぞれ上手に使いこなして豊かな食生活にお役立てください。

## コンロ

ハイカロリー親子バーナーで中華料理やパスタをおいしく。多彩なメニューをこなします。

## 両面焼き グリル

ワイドな庫内・両面同時にこんがりおいしく焼きあげます。

## ガスオープン

熱風循環式だから上手に焼きあげ。2段調理で一度にたっぷり作れます。

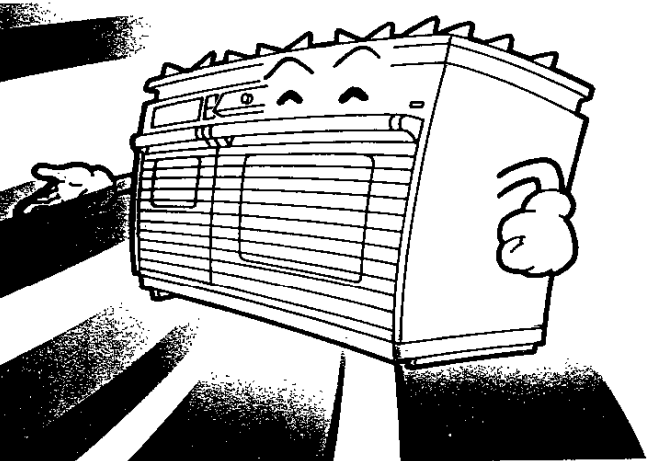
## 電子レンジ

食品を内と外から同時に加熱。あたため・下ごしらえはもちろん、解凍もスピーディにできます。

(あたため・解凍あたため) 生ものの解凍のオート付

## 同時調理

ガスオープンと電子レンジが同時に働き、ローストチキンや煮込み料理をやわらかくおいしく仕上げます。



## 使用ガス・電源について

- 必ず銘板に表示のガス・電源を使う。  
(銘板はトッププレート内部に貼付)

必ず確認を!

型式名 NE-BB900 都市ガス用

ガス区分	12A	13A
ガス消費量 kcal/h		

GF 定格 100V (50/60Hz) W

型式名 NE-BB900 LPガス用

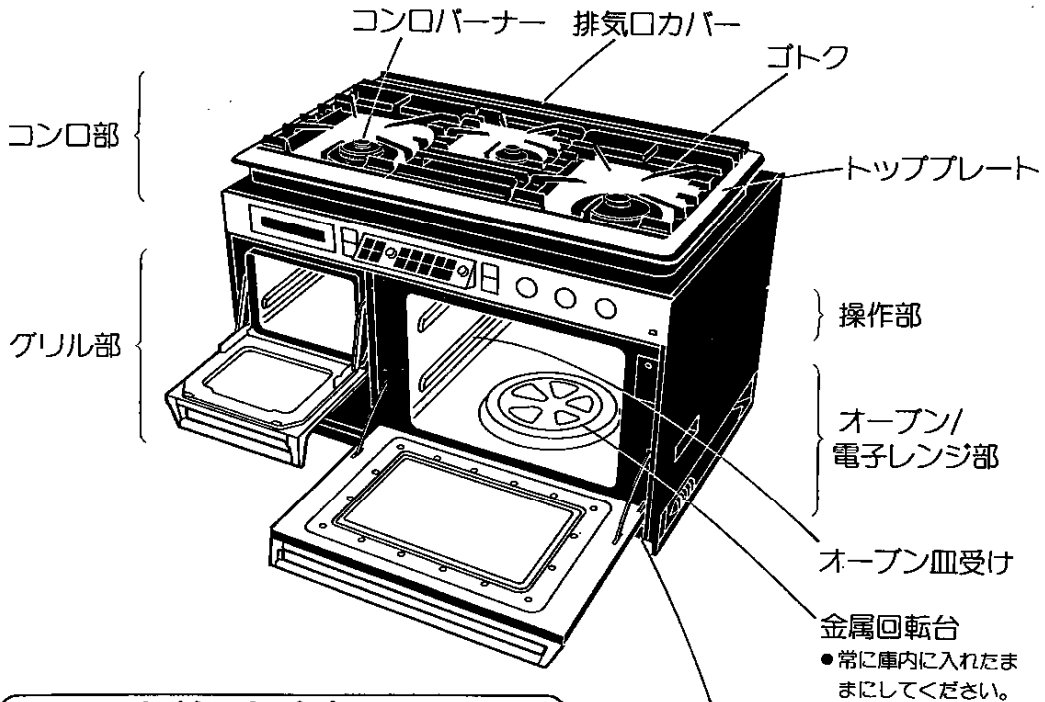
ガス消費量	
-------	--

GF 定格 100V (50/60Hz) W

ガスの種類	LPガス
	都市ガス 13A

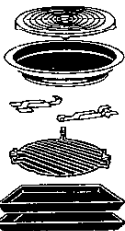
# 各部のなまえとはたらき

## 本体各部



使用前に

### 付属品収納のしかた



生解凍専用網  
オープン皿  
取っ手(2個)  
金属スノコ網  
オープン角皿  
(2枚)

●付属品収納トレイを引き出し、図の順で収納。

#### 【ご注意】

生解凍専用網は他の付属品が熱いうちに収納すると変形する場合があります。

### 付属品収納トレイ

●トレイを引き出すと左側にガス元せんがあります。お休みや、お出かけの際は必ずガス元せんを閉めてください。

### 器具の設置及び付帯工事

- 器具の設置・移動及び付帯工事は、お買い求めの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。
- ご使用前には、必ず設置工事説明書を読み、設置のしかたが正しいか確認してください。

# 操作部

## 表示管

## グリルキー

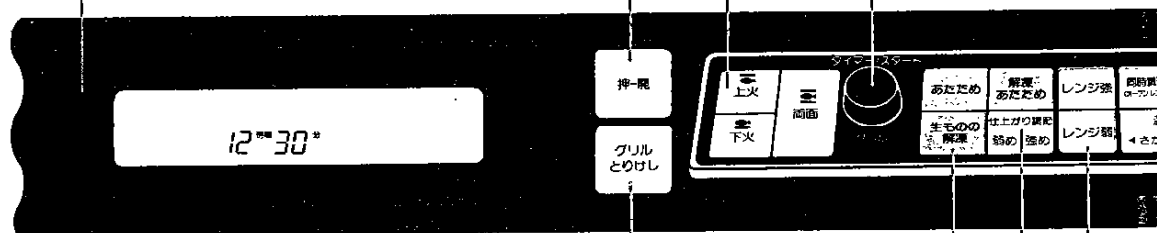
両面、上火、下火のそれぞれのキーを選びます。

## 操作部開閉ボタン

ボタンを押すと開閉式操作部が開きます。

## タイマー/スタートつまみ (グリル)

グリル調理の加熱時間の設定と、調理スタートに使用します。表示管の表示を見ながら時間を合わせてください。



## グリルとりけしボタン

グリル調理のセットをとりけします。途中で調理をやめたいときや押しまちがえたときなどに使います。

## オート(自動)調理選択キー

「あたため」、「生ものの解凍」、「解凍 あたため」がセンサーとマイコンの働きで自動でできます。

## 仕上がり調節キー

オート(自動)調理のとき、仕上がり の強弱調節に使用します。マニュアル (手動)調理は関係ありません。



## マニュアル(手動)調理選択キー

「レンジ強」(550W)、「レンジ弱」(180W 相当)、「オープン」、「同時調理」(オープンレンジ) の4種類のキーがあります。

**タイマーつまみ**

マニュアル（手動）調理の加熱時間の設定、時計合わせに使います。

**コンロつまみ**

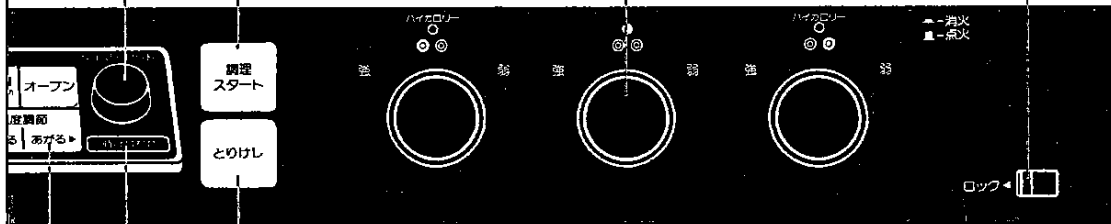
つまみの上にコンロ位置の表示   があります。黒色のついた部分のバーナーが点火します。

**調理スタートボタン**

コンロ・グリル以外のすべての調理のスタート時に押します。（調理途中でドアを開けると調理は中断します。続けるときも忘れずに。）

**チャイルドロック**

ロックつまみをロックの位置にするとコンロの点火操作ができません。



**時計合わせキー**

現在時刻を合わせるときに使います。（10ページ参照）

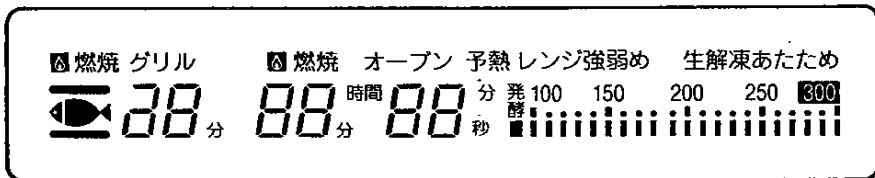
**とりけしボタン**

コンロ・グリル以外のすべての調理セットをとりけします。途中で調理をやめたいときや押しまちがえたときなどに使います。（押すと現在時刻、または“0”を表示します。）

**温度調節キー**

オープン調理の温度を設定するときに使います。発酵と、100～300℃の範囲で設定できます。

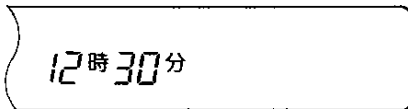
# 表示管のはたらき



ふだんは、現在時刻を表示。調理時は残り時間、調理の種類、庫内温度、オープンバーナーの燃焼状態などを表示します。

## ① 現在時刻表示

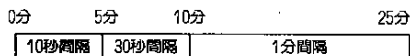
時計として使用します。



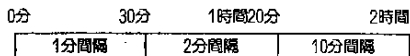
## ② 加熱時間表示

セットした加熱時間を表示。調理が進むにつれ、残り時間を表示。

- **レンジ強** 25分まで合わせることができます。



- **レンジ弱** **オープン** **同時調理** 2時間まで合わせることができます。

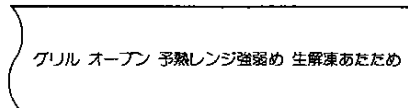


- **グリル** 15分まで合わせることができます。



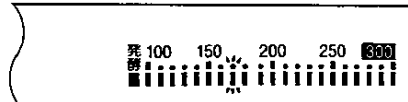
## ③ 調理選択表示

選んだ調理方法を表示します。



## ④ 庫内温度表示サイン

「オープン」「同時調理」のとき、設定した温度まで点灯し、現在の温度の目盛サインが点滅します。温度が上下するにしたがって点滅位置が移動していきます。



## ⑤ グリルバーナー選択表示

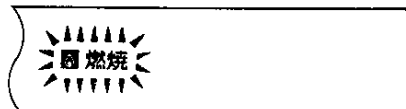
「両面」「上火」「下火」の選択したバーナーを表示します。



「両面」 「上火」 「下火」

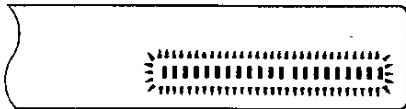
## ⑥ 燃焼表示

バーナー点火時は点滅、バーナーが燃焼しているときは点灯します。「オープン」「同時調理」のときは設定温度に達すると表示が消え、その後温度調節にあわせて、ついたり消えたりします。



## ⑦ ホットサイン

オープン庫内温度が高い場合、下のようなホットサインでお知らせします。「生ものの解凍」「あたため」「解凍あたため」「発酵」で調理することはできません。ドアを開けるとファンが回り庫内を強制冷却します。



## ⑧ 仕上がり調節表示

オート（自動）調理で仕上がり調節キーを押すと「強め」「弱め」を表示します。



# 付属品の使いかた

## ●付属品の使いかた

グリル調理	 <p>グリル用焼き網 グリル用油切り皿 グリル皿 必ず水を入れてご使用ください。</p>											
オープン調理	<p>オープン角皿(2枚)</p>  <p>使用する棚位置はフックブックをご参照ください。</p> <p>フッキー、パンなど2段調理のときは2枚同時に使います。</p>	<p>金属スノコ網</p>  <p>金属スノコ網 オープン角皿</p> <p>串焼きなどを焼くときに使います。</p>	<p>オープン角皿は2種類あります。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>肉</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>パン・お菓子</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>【注意】肉料理をパン・お菓子専用のオープン角皿で調理すると、オープン角皿が変形する場合があります。</p>				肉	○	×	パン・お菓子	○	○
												
肉	○	×										
パン・お菓子	○	○										
電子レンジ調理	<p>電子レンジ皿(白)</p>  <p>すべての電子レンジ調理に使います。</p>	<p>生解凍専用網(プラスチック製)</p>  <p>生ものの冷凍食品の解凍以外には絶対に使わないでください。</p>										
同時調理	<p>オープン丸皿</p> 	<p>金属スノコ網</p>  <p>魚や鶏の照り焼きなどを焼くときに使います。</p>										

使用前に

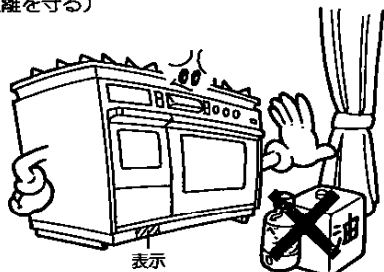
## ●その他の付属品 (調理用)

<p>金属回転台</p>  <p>すべての調理時に、庫内底面にセットしておいてください。</p>	<p>取っ手 (2個)</p>  <p>オープン皿・グリル皿を引き出すときに使います。</p>	<p>●ほかにフックブックと保証書があります。</p>
---	--	-----------------------------

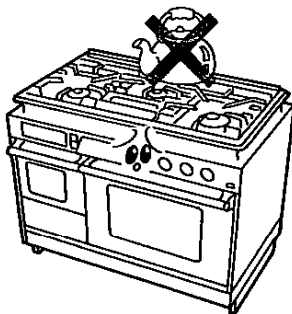
# 特に注意していただきたいこと

## 火災予防のために

- 器具の近くに燃えやすいものを置かない  
(本体左下に表示されている可燃物からの離隔距離を守る)



- 排気口カバーをふさがない



- 火をつけたまま就寝や外出をしない

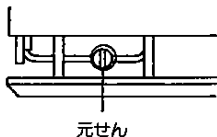
- コンロの火をつけたまま離れない  
(特に揚げ物中は危険)

## ガス事故防止のために

- 使用中ときどき正常に燃焼していることを確かめる。

- 使用後、必ず消火を確かめる。  
(12ページ参照)

- 外出、就寝前にガス元せんに閉める。

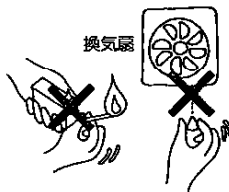


- ガス漏れ時は、ガス元せんに閉め、窓や戸を開ける。



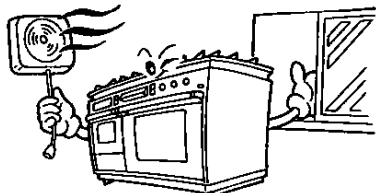
### ご注意

万一ガス漏れしたときは換気扇の「入・切」やマッチ、ライターの使用は絶対にしないでください(爆発の恐れ)。



## 換気に注意

- 使用中、必ず換気扇を回す。  
(不完全燃焼、一酸化炭素中毒の恐れ)



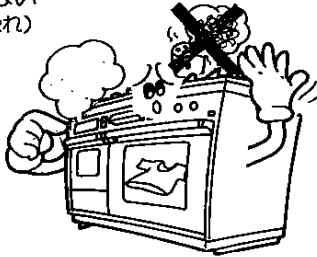
## 異常時の処置

異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず使用を中止し、ガス元せんに閉め、お買い上げの販売店かガス会社に連絡してください。

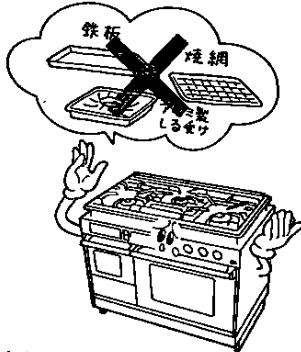


使用上のご注意

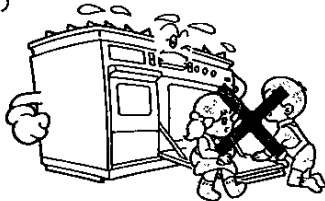
- 衣類の乾燥や練炭の火おこしなどに使わない  
(焼損・火災の恐れ)



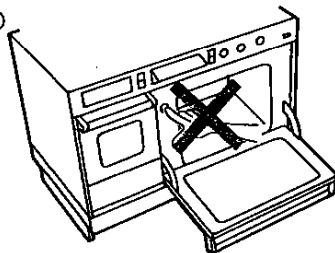
- コンロで鉄板、焼網、アルミ製の受けなどの市販品を使わない  
(不完全燃焼・過熱の恐れ)



- ドアに力を加えない  
(ドアの密着が悪くなり電波もれの原因)



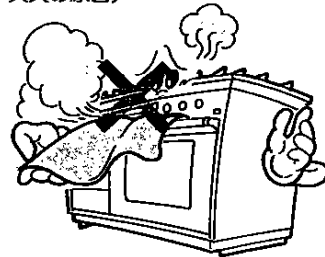
- 穴に指や物を入れない  
(けが・故障の原因)



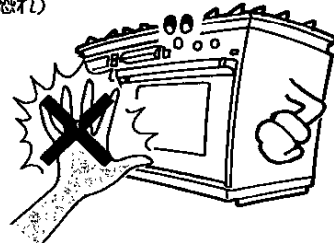
- 操作部には煮汁や水をこぼさない  
(故障の原因)  
器具周辺のカウンター(調理台)にこぼれたときも、  
すくにふきとってください。



- ドアに物をはさんだまま  
作動させない  
(電波もれや火災の原因)



- 使用中・使用直後は、操作部以外は手を触れない。  
(やけどの恐れ)













- 雷時は電源プラグを抜く  
(激しい雷により一時的な過電流で電子部品を損傷する恐れ)

# 使える容器・使えない容器

## オーブン/電子レンジ部

○印は使えます。×印は使えません。

容器の種類	電子レンジ調理	オーブン調理
耐熱性ガラス容器 	○ ●使えます。 ●カaramelなど高温になる料理は、急熱・急冷に強い超耐熱ガラス製をお使いください。	○ ●使えます。
耐熱性のないガラス容器 	× ●使えません。 ●カットガラスや強化ガラスも使えません。	× ●使えません。
陶器・磁器 	○ ●内側に色絵つけ・ひび模様のあるものは器を傷めたり、火花がとんだりするので使えません。	○ ●内側に色絵つけのあるものは、はげることがあるので避けてください。
耐熱性プラスチック容器 	○ ●耐熱温度が120℃以上のものは使えます。 ●油分の多い料理など、高温になる食品には使えません。	× ●使えません。 (ただし、オーブン用の指定のあるものは使えます)
その他のプラスチック容器 	× ●耐熱温度が120℃未満のものや、電波で変質するもの(メラミン・フェノール・ユリア樹脂など)は使えません。	× ●使えません。
アルミ・ホーローなどの金属容器 	× ●使えません。 ●金網や金串なども火花をとばすことがあるので使えません。	○ ●使えます。 (ただし取っ手が樹脂のものは使えません)
漆器 	× ●塗りがはげたり、ひび割れたりするので使えません。	× ●使えません。
木・竹製品・紙製品 	× ●使えません。 ●とくに針金を使っているものは燃えやすくなります。	× ●使えません。 (ただし耐熱加工を施した紙製品は使えます)
ラップ 	○ ●耐熱温度が120℃以上のものは使えます。 ●油分の多い料理など、高温になる食品には使えません。	× ●使えません。
アルミホイル 	× ●使えません。 (ただし電波を反射する性質を利用して部分的には使えます)	○ ●オーブン皿に敷いたり、ホイル焼きに使ったりします。

※同時調理は電子レンジとオーブンの両方に使えるものを使ってください。ただし金属製のケーキ型やパイ皿は使えます。

# 初めてお使いになる前に

時計の合わせかた 〈例〉 12時30分に合わせるとき

## 操作の手順

## 表示管

1

表示管が、「0」または「88 88」になっていることを確認

※「とりけしボタン」を押すと「0」になります。

0

2

時計合わせキーを押す

時計合わせ

- 約2秒間押しつづける。
- 「00」が点灯。「時」が点滅。



00<sup>時</sup>

3

タイマーつまみを回し、「時」を合わせる

タイマーセット

- 合わせた時間「12」が点灯。「時」が点滅。



12<sup>時</sup>

4

時計合わせキーを押す

時計合わせ

- 「時」下2ケタの「00」が点灯。「分」が点滅。



12<sup>時</sup> 00<sup>分</sup>

5

タイマーつまみを回し、「分」を合わせる

タイマーセット

- 合わせた「30」が点灯。「分」が点滅。



12<sup>時</sup> 30<sup>分</sup>

6

時計合わせキーを押す

時計合わせ

- 「分」が点灯し、時刻を表示。



12<sup>時</sup> 30<sup>分</sup>

### ご注意

- 停電などで電源が切れた場合は取り消されます。「88 88」が出た後、再び時計を合わせてください。

- オープン・グリルを初めてお使いになるとき

防錆のためオープン庫内、グリルバーナーに油を塗っています。初めてお使いになるときこの油が焼けて煙が出ることがありますが、異常ではありません。そのままお使いください。

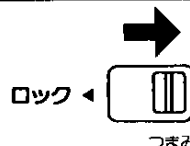
# コンロの使いかた

- ※コンロ使用中、使用後に電気部品冷却ファンが作動します。
- ※空気調節は適正な状態に固定してありますので、調節の必要はありません。
- ※トッププレートには水をはらないでください。(器具内に入り故障の原因)

## 操作の手順

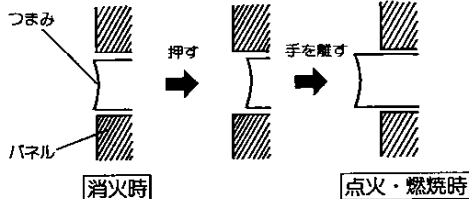
### ▼ロックを解除

- ロックつまみを右に動かす。



### ▼つまみを押し、手を離す

- いっぱいまで押し込み、すぐ手を離す。  
(3つのコンロとグリルが同時に約5秒間放電します。)



### ▼バーナーへの着火を確認

- ※このときつまみは、右図「点火・燃焼時」の状態になります。

#### 【ご注意】

- つまみを押しただままでは、点火しません。押すとすぐ手を離してください。
- はじめてお使いになるときや、しばらく使わないで点火するときは、ガス管内に空気が入って点火しにくいことがあります。この場合は、2~3回点火操作を繰り返してください。

### ▼つまみを回す

- 「強」(左方向)、「弱」(右方向) 各々の方向に回して調節。



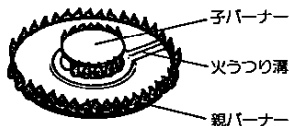
#### 中コンロ

強火から弱火まで調節できます。

#### 右コンロ・左コンロ

##### 強火~弱火

親子両バーナーが燃焼します。



##### トロ火

子バーナーのみ燃焼します。



#### 【ご注意】

- 火うつり溝が目づまりしないよう確実に掃除を！(親バーナーに着火せず生ガスが出る危険性)
- 子バーナー→親子バーナーへの切り替えは確実に操作してください。切り替え点で止めると火が消えることがあります。ただし、生ガスが出ることはありません。
- 切り替え点付近は、つまみの回転がやや重くなっていますが異常ではありません。
- 子バーナーから親子バーナーへの切り替えは、いったん強火まで回して火移りを確認してから、火力調節をしてください。

## 3 消火

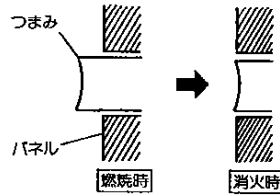
### ▼つまみを押す

- いったいまで押し込み、手を離す。
- ※ このときつまみは右図「消火時」の状態になります。

#### 【ご注意】

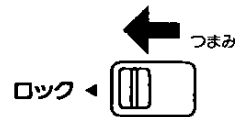
完全に消火したことを確かめてください。

〈つまみ部分断面図〉



### 使ったあとはロックする

- ロックつまみを左に動かす。
- ※ ロックに合わすと、点火しません。(チャイルドロック)

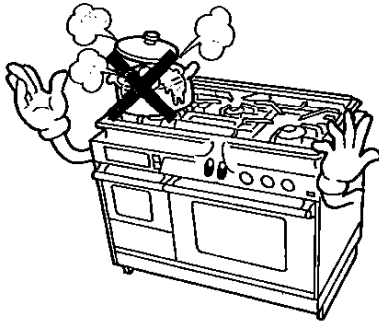


## コンロ使用上のご注意

### ● 煮こぼれに注意

(点火しない恐れ)

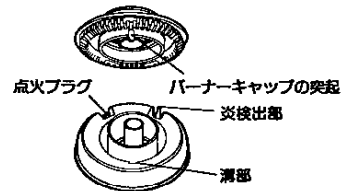
煮こぼれなどで点火プラグがぬれているときは、乾いた布などで水や汚れをふきとる。バーナーキャップが目詰りしているときは、「お手入れのしかた」(27ページ)を参照に掃除する。



- ※ 使用していくうちに、バーナーキャップの表面処理が変色しますが性能には影響しません。
- ※ 台所加湿機を使用しますと水中に溶解しているカルシウムなどが燃焼して、ガスの炎が赤色をおびることがありますが、心配ありません。

### 風や煮こぼれで炎が消えたとき

#### 立消え安全装置 (炎検出部)



- 安全のため立消え安全装置が働き自動的にガスが止まります。(完全に止まるまで少し時間がかかります)
- 再度使うには
  - ① コンロつまみを押し、消火状態にする。
  - ② 周囲にガスがなくなるまで待つ。
  - ③ 再度点火する。

#### 【ご注意】

- 炎検出部に水滴や煮こぼれが付いたときは充分にふきとる。(点火不良の原因)
- 炎検出部に固いものをぶつけない。(故障の原因)

使いかた

# グリルの使いかた

※グリル使用中、使用後に電気部品冷却ファンが作動します。

## 操作の手順

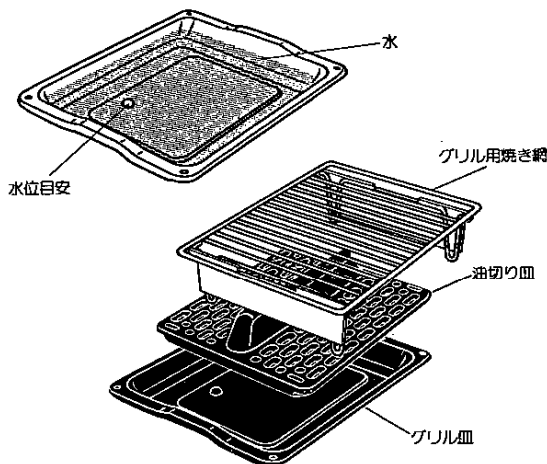
### 1 準備

#### ▼グリル皿に水を入れる

- 「水位目安」の突起がかぶるまで(約200cc)水を入れる。

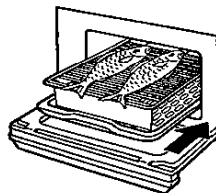
#### ▼グリル皿をセットする

- 油切り皿をグリル皿に置き、その上にグリル用焼き網を置く。



#### 【注意】

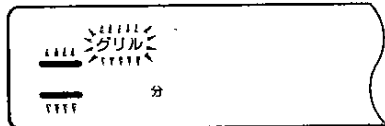
- グリル皿に水を入れずにお使いになると、魚から落ちた油が発火するおそれがあります。
- 油切り皿を必ずグリル皿に置いてください。油切り皿をご使用にならないと、魚がうまく焼けません。



### 2 点火・時間セット

#### ▼両面キーを押す

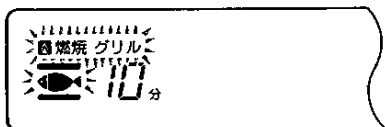
- 「ピッ」と鳴るまでキーを押す。  
(ただし、5秒以上押し続けると設定が取り消されます。)



#### ▼タイマー/スタートつまみを回す

- 加熱時間を合わせる。つまみを回すと同時にスタートします。
- 「■燃焼グリル」「●」が点滅し、グリルバーナーに着火すると「■燃焼」「●」が点灯。(約14秒後全バーナーに着火)

タイマー/スタート



- ※調理中にタイマーつまみを回すと、加熱時間が変更できます。
- ※加熱時間の目安はクックブックをご覧ください。

## 3

調理

### ▼調理終了、食品を取り出す

- “ピッピッ...” と5回鳴ります。
- ※表示管に加熱時間の表示が残っている状態で食品を取り出した場合は、必ずとりけしボタンを押してください。



#### 〈両面焼きから「上火」・「下火」への切り換え操作のしかた〉

- 両面焼きで調理中に「上火」キーを押すと、「上火」だけに切り換わります。同様に「下火」キーを押すと、「下火」だけに切り換わります。  
(その場合、いったん「上火」・「下火」の両バーナーが消え、「種火」だけになり、その後「上火」・「下火」の選択した方のバーナーに着火します。)

#### 〈「上火」または「下火」のみで最初から使用する場合〉

- 最初から使用することができますが、「上火」のみでは、火力が不充分なため、生ものを焼くには不向きです。
- 「上火」のみはさっと焦げ目を付けるときに、また「下火」のみは貝類の調理などに向いています。

## グリル使用上のご注意

- 両面焼きですから、裏返しする必要はありませんが、表面・裏面とも全く同じ具合に焼けるとは限りません。焼け具合を調整したい場合は、「上火」または「下火」だけに切り換えて、お好みの仕上がりに焼いてください。
- グリルケースは引き出して取り外せるようになっています。ご使用のときは、グリルケースがきちんとセットされているか(グリルケースロックキーがかかっていること)を確認してください。セットされていないときはグリルドアが閉まりません。(26ページ参照)
- グリルドアを開けても燃焼は継続しますが、調理中は必ずドアを閉めてください。
- グリル調理スタート直後にグリルドアのガラスがくもりませんが、異常ではありません。約1分後にくもりはとれます。
- 調理後はグリルドアが熱くなっています。ドアガラスに水がかかると割れることがありますのでご注意ください。
- グリル皿、油切り皿は急冷しないでください。ひずんだり、ホーローがはげたりすることがあります。
- グリル調理スタート時、オープン奥のファンが回り、少し音がしますが異常ではありません。
- 油切り皿は、ご使用後必ず洗ってください。  
繰り返しご使用になると、油の切れが悪くなります。魚から滴下した油がグリル皿に落ちず、発火するおそれがあります。

使  
い  
か  
た

# オーブン(予熱あり)の使いかた

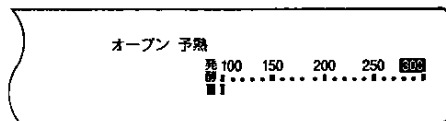
※オーブン使用中、使用後に電気部品冷却ファンが作動します。

※電子レンジ皿(白)をとりはずしてください。金属回転台ははずさないでください。

## 操作の手順

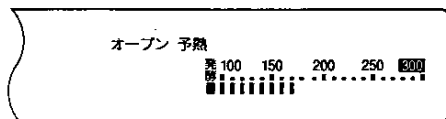
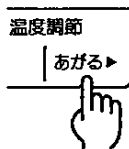
## 表示管

### 1 オーブンキーを押す



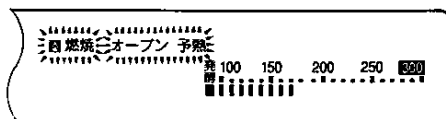
### 2 温度調節キーを押す

- 温度を合わせる。
- 合わせた温度まで庫内温度表示サインが点灯。



### 3 調理スタートボタンを押す

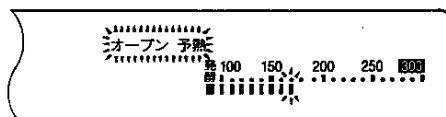
- 庫内灯が点灯。
- 「**燃焼**」が点滅しオープンバーナーに着火すると点灯。
- 温度上昇にしばらくたって、庫内温度表示サインが点滅。
- 金属回転台が回る。



### 4 予熱終了

- “ピッピッ...”と5回鳴る。
- 合わせた温度のところ那点滅。
- 「**燃焼**」が消える。(温度調節のためオープンバーナーは着火・燃焼・消火を繰り返します。また「**燃焼**」の表示も変わります。)

※予熱終了後、約30分間はそのままの温度を保ちます。





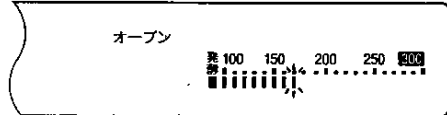
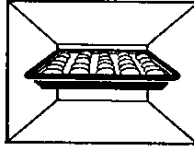
操作の手順

表示管

5

食品を庫内に  
入れる

- 「予熱」が消える。

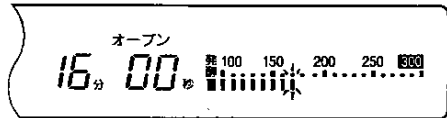


6

タイマーつまみを回す

- 時間を合わせる。

タイマーセット

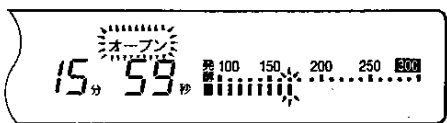


7

調理スタートボタン

を押す

- 庫内灯が点灯。
- 現在の庫内温度が点滅。
- 金属回転台が回る。



※食品に熱をうばわれるため、温度が下がる場合がありますが、調理のでき具合には関係ありません。

8

調理終了  
食品を取り出す

- “ピッピッ...”と5回鳴る。
- 庫内灯が消える。



使いかた

# オーブン(予熱なし)・発酵の使いかた

※オーブン使用中、使用後に電気部品冷却ファンが作動します。  
 ※電子レンジ皿(白)をとりはずしてください。金属回転台ははずさないでください。

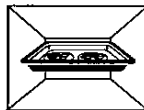
## 操作の手順

## 表示管

1

### 食品を庫内に入れる

ドアを開くと庫内灯が点灯。



2

### オーブンキーを押す

オーブン



オーブン 予熱

発酵 100 150 200 250 300



3

### 温度調節キーを押す

- 温度を合わせる。
- 合わせた温度まで庫内温度表示サインが点灯。

温度調節

あがる▶



オーブン 予熱

発酵 100 150 200 250 300



- 発酵の場合は、温度調節キーで「発酵」に合わせる。

※庫内が熱いと、ホットサイン(庫内温度表示サイン全体が点滅)が出ます。充分さましてから行ってください。

温度調節

さがる◀



オーブン 予熱

発酵 100 150 200 250 300



4

### タイマーつまみを回す

- 時間を合わせる。
- 「予熱」が消える。

タイマーセット



オーブン

15分 00秒 発酵 100 150 200 250 300



5

### 調理スタートボタンを押す

- 庫内灯が点灯。
- 「燃焼」が点滅し、オープンバーナーに着火すると点灯。
- 金属回転台が回る。

調理スタート



燃焼 オープン

14分 59秒 発酵 100 150 200 250 300



6

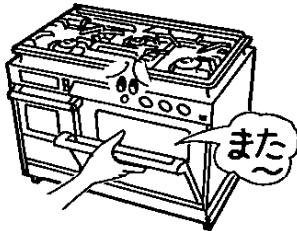
### 調理終了 食品を取り出す

- 「ピッピッ…」と5回鳴る。
- 庫内灯が消える。



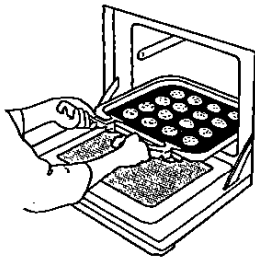
## オーブン調理のときのご注意

- 1** 調理中ドアの開閉はひかえめに  
(庫内の温度の低下原因)

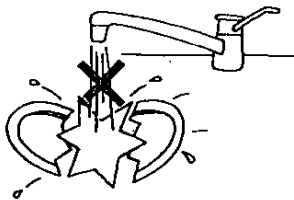


- 2** 予熱あり・予熱なしの料理を  
しっかりたしかめて  
クックブックをご参照ください。

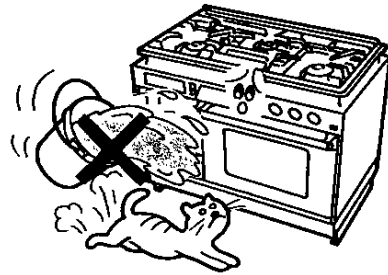
- 3** 出し入れは両手で  
(ひっくり返したり、やけどの恐れ)



- 4** 陶磁器、オーブン皿を急冷しない  
(割れやひずむ恐れ)



- 5** 調理中ドアに水をかけない  
(割れる恐れ)



- 6** 調理後はすぐ取り出す  
(余熱でこげすぎる恐れ)

- 7** 電子レンジ皿(白)を使わない  
(割れる恐れ)

- 8** 金属回転台は必ず入れて  
(故障の原因)

# オート(自動)調理の使いかた

※電子レンジ皿(白)を、金属回転台の上に置いてご使用ください。

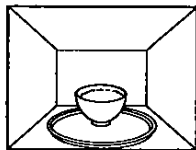
## 操作の手順(例)あたための場合

表示管

1

### 食品を庫内に入れる

- ドアを開くと庫内灯が点灯



2

### あたためキーを押す



※仕上がり調節キーは好みに合わせて「強め」「弱め」を押してください。  
(調理途中で押した場合は働きます。)

3

### 調理スタートボタンを押す

- 庫内灯が点灯。
- 数秒後に残り時間を表示。
- 金属回転台が回る。



※庫内が熱いと、ホットサイン(庫内温度表示サイン全体が点滅)が出ます。充分さましてから行ってください。

4

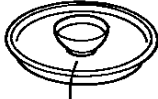
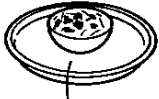
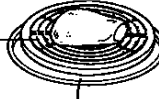
### 調理終了 食品を取り出す

- “ピッピッ...”と5回鳴る。
- 庫内灯が消える。



## オート(自動)調理のコツとご注意

※詳しくはフックブックをごらんください。

キー名	あたため	解凍 あたため	生ものの 解凍
使用付属品	 電子レンジ皿(白)	 電子レンジ皿(白)	生解凍専用網(プラスチック製)  電子レンジ皿(白)
ご注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラスチック容器は、使えません。</li> <li>●食品の量に合った食器をお使いください。</li> <li>●牛乳・酒のかん・パンなどはオート(自動)調理できません。マニュアル(手動)調理であたためてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラスチック容器は、使えません。</li> <li>●食品の量に合った食器をお使いください。</li> <li>●ラップをしてください。ただし冷凍のフライ類・ホットケーキなどにはラップは不要です。</li> <li>●パック入りの冷凍食品は、食器に移してあたためてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●必ず生解凍専用網を使い、ラップや袋ははずした状態で解凍してください。</li> </ul>

使いかた

### 1 食品の量は極端すぎない

- 食品の量が多すぎたり、少なすぎたりすると、できあがりが悪くなる場合があります。
- 重量が多すぎる場合は、ブザーが鳴ります。量を減らすか、マニュアル(手動)で調理してください。

### 2 ホットサイン点滅中はマニュアル(手動)で

- 庫内温度が高いためオート(自動)は使えません。ホットサインが消えてから調理するか、マニュアル(手動)で調理してください。ホットサインが点滅し、ドアを閉じたままであれば、庫内のファンが回転し、強制的に冷却します。

### 3 電子レンジ皿を正しくセット

(センサーがうまくはたらかず、調理の出来が悪くなる原因)

- 金属回転台の中央に正しくセットしてあるか確かめてください。

# マニュアル(手動)調理の使いかた

※電子レンジ皿(白)を金属回転台の上に置いてご使用ください。

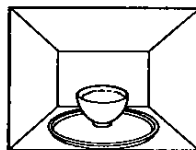
## 操作の手順

## 表示管

1

### 食品を庫内に入れる

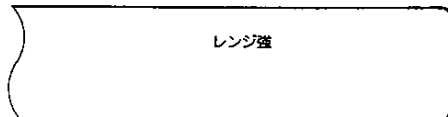
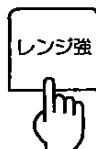
- ドアを開くと庫内灯が点灯。



2

### レンジ強キーを押す

- ※調理の種類によっては**レンジ弱**キーを押します。(クックブック参照)

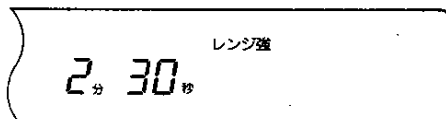


3

### タイマーつまみを回す

- 時間を合わせる。

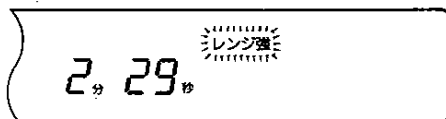
タイマーセット



4

### 調理スタートボタンを押す

- 庫内灯が点灯。
- 金属回転台が回る。



5

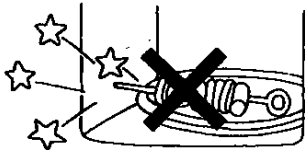
### 調理終了 食品を取り出す

- “ピッピッ...”と5回鳴る。
- 庫内灯が消える。



電子レンジ調理のときのご注意

- 1 金属容器・金串を使わない**  
(庫内壁やドアにさわると火花がとび故障の原因)



- 2 食品カスをつけたまま使わない**

(火花がとび、電子レンジ皿が割れる恐れ)

- 3 庫内がカラのときは作動させない**

(異常に高温になり、故障の原因)

- 4 ゆで卵は絶対に作らない・あたためない**

(卵白より、卵黄が早く固まり、破裂の恐れ)

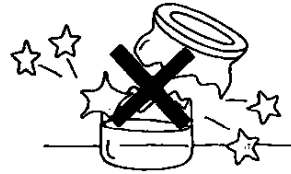


- 5 殻つきのまま調理しない**  
(破裂の恐れ)



- 6 ふた、せんをつけたまま調理しない**

(びんが破裂する恐れ)



- 7 加熱しすぎない**

(少量のもの、干ものでは燃えたり、お酒・牛乳・コーヒーなどでは吹きこぼれによりやけどの原因)



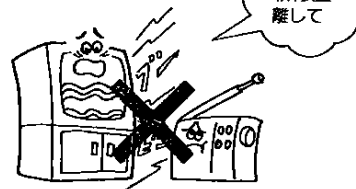
- 8 缶詰・レトルト袋のまま調理しない**

(アルミ包装のままでは加熱できません)



- 9 テレビ・ラジオ・アンテナ線を近づけない**

(映像の乱れ、雑音の原因。)



# 連動調理の使いかた

レンジ強 → レンジ弱 の連動の場合（煮込み調理など）

※電子レンジ皿（白）を金属回転台の上に置いてご使用ください。

## 1 操作の手順

表示管

### 1 食品を庫内に入れる

- ドアを開くと庫内灯が点灯。

2

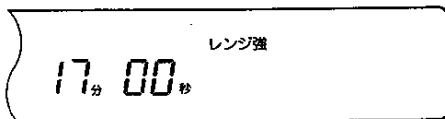
### ▼ レンジ強 キーを押す

### ▼ タイマーつまみを回す

- 「レンジ強」の加熱時間を合わせる。



タイマーセット



3

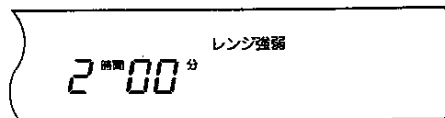
### ▼ レンジ弱 キーを押す

### ▼ タイマーつまみを回す

- 「レンジ弱」の加熱時間を合わせる。



タイマーセット



4

### 調理スタート ボタンを押す

- 庫内灯が点灯。
- 「レンジ強」の残り時間を表示。
- （レンジ強→レンジ弱へ切り換わったら…）
- 「レンジ強」が終われば、「ピッピッ」と2回鳴り、自動的に「レンジ弱」に切り換わる。
- 「レンジ弱」の残り時間を表示。
- 金属回転台が回る。



5

### 調理終了、食品を取り出す

- 「ピッピッ…」と5回鳴る。
- 庫内灯が消える。





# 同時調理の使いかた

ガスオープンと電子レンジが同時に働きます。おそう菜は「同時調理1」、パン・ケーキ類は「同時調理2」を使います。詳しくは、クックブックをごらんください。

※同時調理使用中、使用後に電気部品冷却ファンが作動します。

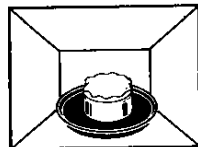
## 操作の手順

## 表示管

### 1 食品を庫内に入れる

#### ご注意

- 必ずオープン丸皿を使い、金属回転台の中央に正しくセットしてください。
- 魚や鶏の照り焼きなどを焼くときは、金属スノコ網をオープン丸皿の上に置いて調理します。詳しくはクックブックをごらんください。



### 2 同時調理キーを押す

- 「同時調理1」……1度押す。
  - 「同時調理2」……2度押す。
- キーを押すたびに「1」「2」をくり返す。

同時調理  
(オープンレンジ)



オープン レンジ  
2 100 150 200 250 300

### 3 温度調節キーを押す

- 調理温度を合わせる。
- 合わせた温度まで庫内温度表示サインが点灯。

温度調節  
がる | あがる▶



オープン レンジ  
2 100 150 200 250 300

### 4 タイマーつまみを回す

- 加熱時間を合わせる。

タイマーセット



オープン レンジ  
46分 00秒 100 150 200 250 300

### 5 調理スタートボタンを押す

- 庫内灯が点灯。
- 「燻焼」が点滅、オープンバーナーに着火すると点灯。
- 金属回転台が回る。

調理  
スタート



燻焼 オープン レンジ  
45分 59秒 100 150 200 250 300

### 6 調理終了、食品を取り出す

- “ピッピッ…”と5回鳴る。
- 庫内灯が消える。



# お手入れのしかた

日常の点検・手入れは必ず行なってください。

## セットのしかた

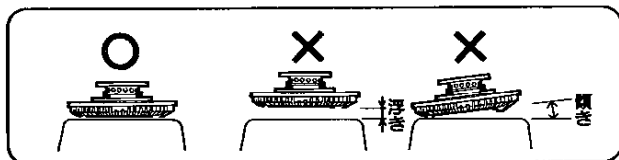
(お手入れのしかたは27ページをご覧ください。)

### コンロ部

お手入れのあとは正しくセット

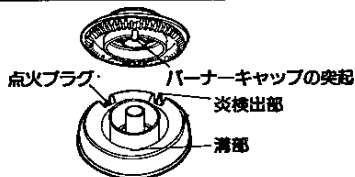
●バーナーキャップは正しくセットしてください。

●下図のように取りはずせませす。



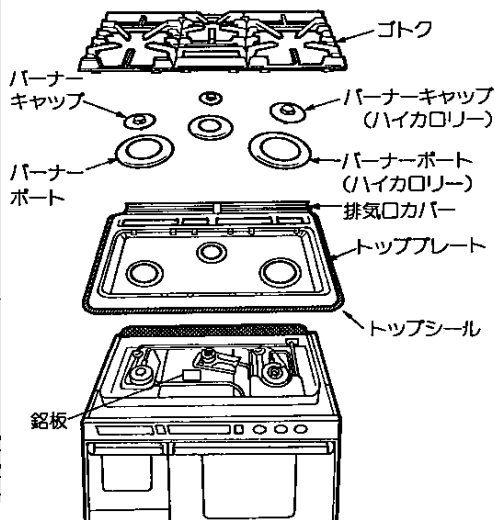
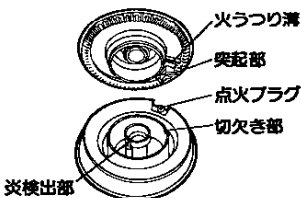
〈標準バーナー〉

バーナーキャップ裏の突起を本体の溝部に、「カチッ」というまで回しながらはめる。



〈ハイカロリーバーナー〉

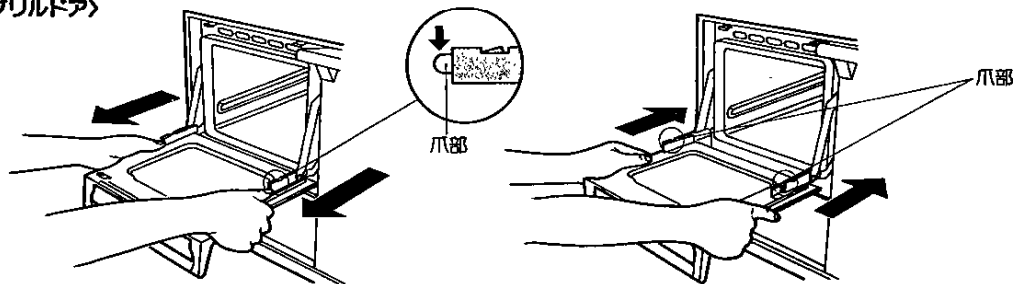
バーナーキャップ裏の火回り溝部の突起を、本体の切欠き部に「カチッ」というまで回しながらはめる。



### グリル部

グリルドア・グリルケースは取りはずしできません。

〈グリルドア〉



●取りはずしかた

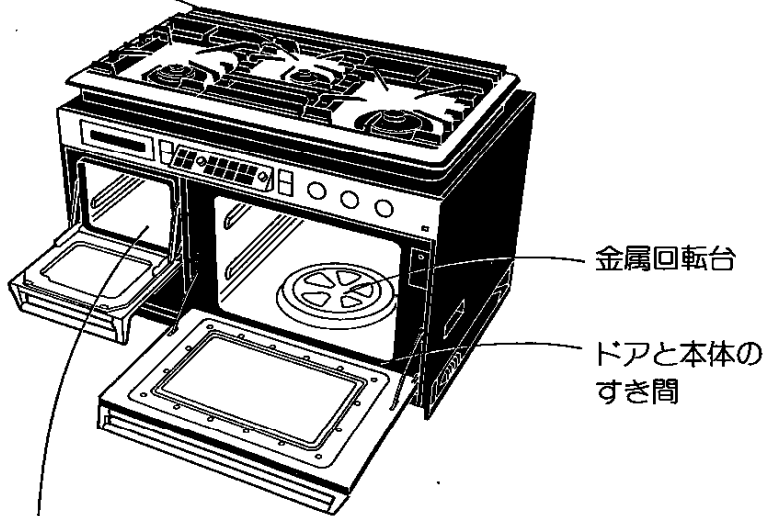
上図のように親指で爪部の先を指で下へ下げながら少し引き出し、手を手前に持ちかえて、まっすぐに引き出す。

●取りつけかた

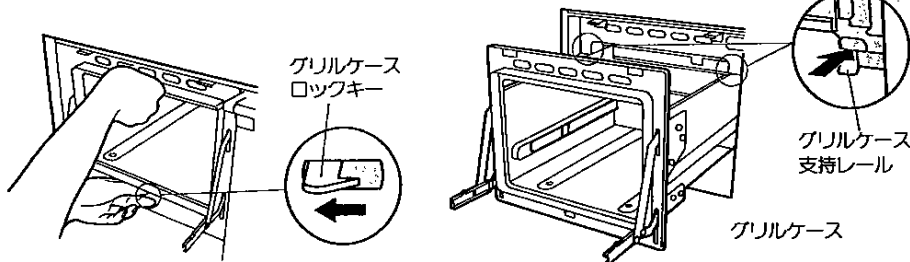
両手で爪部の奥までまっすぐ確実に押し込む。

お手入れは電源プラグを抜き、ガス元せんを閉め、器具が冷えてから行ってください。

## オーブン/電子レンジ部



### 〈グリルケース〉



#### ●取りはずしかた

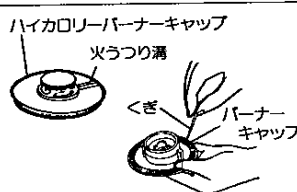
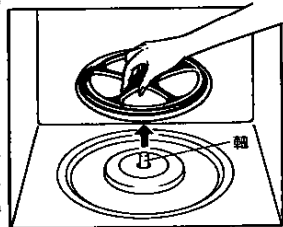
グリルケースロックキーを左に動かしロックをはずしながら、グリルケースを手前に引き出す。

#### ●取り付けかた

グリルケース上部をグリルケース支持レールにさし込み、グリル部の奥まで押し込み、グリルケースロックキーがガガったことを確認。

ご使用後は

# お手入れのしかた

お手入れの箇所		お手入れしかた
コンロ部	バーナーキャップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポンジなどの柔らかいもので洗う。 (表面処理がはがれる恐れ)</li> <li>● バーナーキャップの目づまりは、くぎやワイヤーブラシなどで掃除し、水洗いし、乾いた布で水気をふきとる。</li> <li>● 特に親子バーナーキャップの火うつり溝は細い針金などで確実に掃除する。</li> </ul> <p>※バーナーキャップは落としたりして変形させないようにご注意ください。</p> 
	トップレート・排気口カバー・ごとく・バーナーポート	● 台所用洗剤で洗った後、よく水洗いし、乾いた布でふき取る。
	点火プラグ	● 煮こぼれなどの汚れは、柔らかい布でふき取る。
グリル部	グリルドア・グリル皿 グリル用焼き網 グリル用油切り皿 グリルケース	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用のたびに台所用洗剤で洗い、よく水洗いし乾いた布でふき取る。</li> <li>● グリルドアの汚れが落ちにくい場合は、汚れの部分にペーパータオルを置き、台所用強力洗剤(アルカリ性)を浸み込ませ、約3時間おいた後スポンジで洗います。(タワシ等を使用すると塗装がはがれます)</li> </ul>
オープン/電子レンジ部	庫内 ドア内側	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 庫内の汁や食品カスは、ぬれぶきんでふき取る。</li> <li>● 庫内底面が汚れた場合は金属回転台をはずし、柔らかい布でふき取る。なお、金属回転台の脱着時には、庫内底面の軸(白色・右図参照)に衝撃を加えないようご注意ください。(センサーの故障の原因)</li> <li>● 汚れがひどいときは、石けん水をぶきんにつけてふき取る。汚れのままにしておくとうれが取れにくくなるうえ、食品のにおいが残ったり、電波の効率が悪くなったりします。また天井・奥壁にはSC(セルフ・クリーニング)加工をしており、オープン調理の油汚れは調理中に分解されます。(電子レンジ調理では分解されません。)</li> <li>● 左壁面の電波開口カバーは、時々、ぬれぶきんでふき、汚れを除く。</li> </ul> 
	ドアと本体のすき間	● すき間についての食品カスなどは、はしの先などにぶきんを巻いて、ふき取る。
外まわり	● 汚れはぬれぶきんで、汚れのひどいときは石けん水をふくませてふき取る。その際、石けん液がすき間に入らないようご注意ください。(特に操作部は水などたまりやすいのでまめにふく。)	
付属品	● ご使用のたびにスポンジたわしなどで洗い、水分を十分にふき取る。汚れたままにしておく、金属スノコ網は、食品カスがついた部分に電波が集中し、火花がとぶ原因になります。	

- 【注意】**
- トップレートをはずしてお手入れされるときは、安全のため手袋を使ってください。
  - シンナー・ベンジンなどは使わないでください。
  - 庫内の天井・奥壁はたわしなどでこすらないでください。

# アフターサービス

## 1.保証書 (別に添付してあります。)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

- **保証期間は**  
お買い上げ日から1年間です。  
ただし、マグネトロンについては、2年間です。  
(一般家庭用以外に使用される場合を除きます。)

## 2.修理を依頼されるとき

万一故障と思われることがありましたら、29ページに従って調べてください。  
なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜き、ガス元せんを閉めてから、お買い上げの販売店、または、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

- **保証期間中は**  
保証書に記載のように器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。  
保証書を紛失されますと、無料修理期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

- **保証期間が過ぎているときは**  
お買い上げの店もしくはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。  
補修用性能部品を調達したうえで修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有料修理いたします。

- **補修用性能部品の最低保有期間**  
製造切り後8年です。この期間は、通商産業省の指導によるものです。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

- **アフターサービス等について**  
おわかりにならないとき  
お買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」(別紙一覧表ご参照)にお問合わせください。

### ご注意

キャビネットのネジを取りはずしてご自分で修理されることは、絶対になさらないでください。

## 3.転居されるとき

お買い上げの販売店または、大阪ガス支社にご相談ください。必ずアースを取り付けてください。

- **ガスの種類の異なる地域へ転居されるとき**

ガスの種類は、LPガス、都市ガス(都市ガスには13種類)があり、改造・調整が必要です。そのままお使いになりますと、正常な働きをしないだけでなく故障、不完全燃焼、火災などの原因にもなります。

- **転居されるとき改造・処置一覧**

		改造・処置	費用
ガスの種類	異なる	ガス転換	有償
	同じ	不要	—
その他	—	アース工事	有償

※この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧やガス種類の異なる外国では使用できません。

ご使用後は

# 修理を依頼される前に

故障かな？…と思われるときは、修理を依頼される前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、次の点をお調べください。

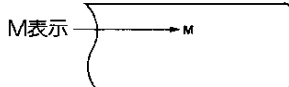
## こんな場合

## 調べるところ

●コンロ・グリルのつまみが動かない	⇒	●ロックされていませんか。
●点火しない ●全く動かない	⇒	●停電していませんか。 ●電源プラグが抜けていませんか。 ●配電盤のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
●点火しにくい ●バーナーに着火しない ●表示管に「OFF」や「ON」が出て、ブザーが連続して鳴る	⇒	●ガス元せんは充分開いていますか。 ●点火プラグ、炎検出部はぬれたり汚れたりしていませんか。 ※設置時など、ガス配管をした後は、ガス管内に空気がたまっているため、点火するまでしばらく時間がかかります。 ●コンロのつまみをいっぱいまで押し込んでいますか。
●異常音をたてて燃える	⇒	●バーナーキャップの炎口はめづまりしていませんか。 ●バーナーキャップは正しく取り付けられていますか。
●炎が安定しない ●黄炎で燃える ●使用中に炎が消える	⇒	●LPガスがなくなりかけていませんか。 ●炎検出部がぬれたり汚れたりしていませんか。
●ターンテーブルが回転しない、回転ムラがある	⇒	●金属回転台および電子レンジ皿は正しくセットされていますか。 ●食品（容器）が庫内壁にふれていませんか。
●調理のできあがりが悪い	⇒	●調理の手順、ラップのかけ方、加熱時間、付属品の使いかたなどは正しいですか（クックブックをもう一度ご確認ください。）
●電子レンジ調理のとき食品が加熱されない	⇒	●食品が金属容器、アルミホイルなどでおおわれていませんか。
●火花が出る	⇒	●電子レンジ皿をお使いですか。 ●庫内壁に金属（スノコ網、アルミホイル、金串など）が触れていませんか。 ●庫内に食品カスや油がついたままになっていませんか。

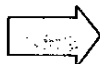
こんな場合

故障ではありません

●スタート時、少し音が大きい	⇒	●始動時の音で、故障ではありません。
●はじめてオープンやグリルを使った時、煙が出た	⇒	●部品には、加工油を塗っています。始めてオープンやグリルを使うと、その油が焼けて煙がでます。始めてオープンをお使いの時は、部品の油を焼き切るために、オープン(300℃)で約10分位カラ焼きをしてください。
●調理途中、調理終了後ファンの回る音がする	⇒	●電気部品の温度を下げるため、自動的に止まるしくみになっています。 ●ファンの回っている間はコンセントを抜かないようにしてください。
●オープンバーナー燃焼表示が点灯しない	⇒	●オープン庫内温度が設定温度以上になっています。 ※庫内温度が設定温度以下になると点灯します。
●オープンやグリル調理中に煙がもれる	⇒	●油分の多い調理物をオープン皿・グリル皿で直接焼き上げますと、煙が発生する場合があります。(フックブックを参照し、調理してください。)
●オープンやグリル使用中に停電し火が消えた	⇒	●本体内部の電磁弁が働き、ガスが自動的に止まる機構になっています。ガスもれの心配はありません。
●オープン皿が庫内から出しにくい	⇒	●オープン皿受けに油を少し塗ってください。
●オート調理中数秒で「ピッピッピッ」のブザー音が鳴り、止まってしまう。	⇒	●調理物の限量をこえた場合です。食品の量を減らすか、マニュアル(手動)で調理してください。
●表示管に「M」が出る 	⇒	●モニタープログラムをしています。M表示がでている時は、加熱されません。 ●電源プラグを抜き、数秒後に再度電源プラグを差し込むとM表示は消えます。

※ブザーが連続して鳴り、異常の状態(OF1~7など)を点滅表示している場合は、だだちに元せん・器具のつまみを「止」にし、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご相談ください。その際、異常の状態を表示しているときは、異常内容もご連絡ください。

以上のことをお調べのうえなお異常があるときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス支社へ保証書をお示しのうえ、ご相談ください。



ご連絡いただきたい内容

1. 故障状況
2. 製品名
3. 品番
4. お買い上げ日(年月日)

保証書に記入してあります。

ご使用後は

# 仕様

電子レンジ	消費電力	1.20kw	ガス接続		PT1/2 鋼管
	高周波出力	550W・180W相当 (切換方式)	寸法	外形	幅898×奥567×カウンター高さ700~900(mm) カウンターからゴトフまでの高さ35mm
	発振周波数	2.450MHz			
ガスオープン	消費電力	98W	庫内	幅410×奥行376×高さ284(mm) (高さはターンテーブル上方の値) (ターンテーブル直径320mm)	電源
	オープン加熱速度	200°C 4~5分			
	温度調節範囲	発酵・100°C~300°C			

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社 〒550 大阪市西区千代崎3-2-95 TEL(06) 586-3200  
 南部支社 〒590 堺市住吉橋町2-2-19 TEL(0722)38-1131  
 北部支社 〒569 高槻市藤の里町39-6 TEL(0726)71-0361  
 東部支社 〒578 東大阪市稲葉2-3-17 TEL(0729)62-1131  
 兵庫支社 〒650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 TEL(078)360-3100  
 京都支社 〒604 京都市中京区烏丸御池梅屋町358 TEL(075)231-8151  
 奈良支社 〒631 奈良市学園北2-4-1 TEL(0742)44-1111  
 和歌山支社 〒640 和歌山市本町1-5 TEL(0734)31-2481  
 兵庫西支社 〒670 姫路市神屋町4-8 TEL(0792)85-2221  
 豊岡支社 〒668 豊岡市三坂町6-57 TEL(0796)23-2221  
 湖南支社 〒525 草津市追分町字荒掘680-1 TEL(0776)62-5311  
 彦根支社 〒522 彦根市大東町12-11 TEL(0749)22-3131  
 (長浜営業所) 〒526 長浜市南呉服町3-4 TEL(0749)62-7171  
 本社  
 ガスビル  
 サービスセンター 〒541 大阪市中央区平野町4-1-2 TEL(06) 202-2221

その他サービスショップ

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、窓を全開にして (火気に注意して)

大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。